

みるみる距離が縮まる

思わず使いたくなる！  
「保護者へのことばがけ」



ことばがけコンサルタント  
**岸本 元気**

2023年度 保護者支援研修



お話を  
聞いてもらえない



連絡帳に  
全く反応がない



厳しい  
ご意見を頂く

「保護者とうまくいかない…」 そのお悩み「ことばがけ」で解決できます！

●三重県のみなさんへ

はじめまして。僕は福岡にあります「メンタル不調を抱えて子育てをされている保護者の方」の相談支援機関「親と子のメンタルヘルス研究所」の岸本 元気と申します。日々の「保育の現場」では、「保護者との関係がうまくいかない場面」はよく見られます。「話を聞いてもらえない」「全く反応がない」「感情的になって話が進められない」そんなとき、「自分は嫌われているんじゃないか」「なぜうまくいかないんだろうか」と悩んだり、落ち込んでしまうこともきっとあるのではないのでしょうか？でも安心してください。それは「ことばがけ」を変えるだけでうまくいくのです。




「保護者との距離」がみるみる縮まる！うまくいかない時に使う『ことばがけ』をお話いたします。

■この研修の「テーマ」は

「脳」が「快」になる！ことばがけ技術 です。

「ことばがけ」の上手な先生は、無意識のうちに「脳が好きな話し方」をしています。

ことばが届きにくい先生	ことばが届きやすい先生
「ことばがけ」とは 「何を」話すか だと考えている。	「ことばがけ」とは 「気持ちよく伝える」 話し方だと考えている。
(話す内容)	(伝え方) 

関係がうまくいかない時の「ことばがけ」のポイント

それは、脳が「快になる伝え方」に変えること

です。



「保護者の脳」が「快」になることばがけ

3つのお話をご紹介します。

【目次】

- (お話1) 先生の話聞くか聞かないかは、実は「脳」が判断している。
- (お話2) 『こころの仕組み』がわかると「ことばがけ」は変わります。
- (お話3) 実は、保護者の『不安』には「流れ」があるのです。